

いずみ

泉会事務局
〒157-0076
世田谷区岡本二丁目33番23号
TEL 03(5429)6721(代)
FAX 03(5429)6722
MAIL info@izumikai.jp
WEB https://izumikai.jp



ホームページは
ここから確認
ください。



グループホームこいのにあ
白熱のポッチャ対戦!



今年度の聖句

9そこで、わたしは言っておく。求めなさい。そうすれば与えられる。探しなさい。そうすれば見つかる。門をたたきなさい。そうすれば開かれる。10だれでも、求めるものは受け、探すものは見つけ、門をたたく者には開かれる。「ルカによる福音書」第11章 9節〜10節

「政治と金」

理事長 齋藤 金義



政治には金がかかる、ということは与野党を通じての共通の認識のようである。一人の国会議員は数十万の有権者の支持がないと当選ができない。数十万人の有権者と日常からどう関係性を保つか、政治家の死活問題である。秘書数名と日常活動報告まで、お金は幾らあっても足りない。特に、自民党の場合の政治資金は、市町村議員を通じての組織票固めのため、領収証不要のお金事実上の活動資金が必要で、今回の政治資金規正法で問題となった使途不明金は大半がこれらに該当することは言うまでもない。こうした政治とお金をどう解決するか、妙案はないように思える。民主主義は、投票による多数決で決めるという大原則があるが、これは必ずしもそうとは限らないのではないかと。政治家を全て選挙で選ぶ必要はないと思う。裁判における陪審員制度のように、一定数の議員はくじ引きで無差別に選び、その人たちは公共の義務として政治家の仕事をする。勿論、素人であるから、国会での法案を評決するときは、相当の勉強が必要であるが、一般国民であっても法案の理解は決してやさしくはないのだから、ある意味、素人の政治家が判断するため、官僚やマスコミが色々やさしく丁寧に説明するプロセスを通じて、国民にとって身近な政治になることは間違いない。これらのくじ引き議員は、再選ができない仕組みにして交代を原則とすれば、彼らは政治資金を必要としない身軽な存在となり、策や陳情とは無縁の評決ができるのではないかと、期待している。



岡本福祉作業ホーム見学

昨年度までは世田谷エリアの職員は午前中に日の出エリアの事業所を見学し、お昼には調布市内や世田谷区内にとんぼ返りをする過密スケジュールでしたが、事業所を見学する側も、案内する側もじっくり行きたいとの意見を受け、今年度は日の出エリア事業所の見学は別日に設けることとし、後日実施予定となっております。

5月30日に2024年度泉会新任職員研修を実施しました。2023年5月から2024年4月に入職された常勤職員7名が研修に参加し、午前中は世田谷エリアの事業所を見学、午後は齋藤理事長による講話や、就労日の出舎施設長による泉会の沿革等の説明を受け、2組に分かれてグループワークを行いました。今回はグループワークのあとに懇談会の時間を設け、施設長や課長を交え、福祉業界に入ったきっかけなどをざっくばらんに話しました。泉会が親しみやすい職場、事業所であることが職員を通じて利用者にも伝わり、支援の輪が広がることを願っています。

2024年度 新任職員研修

大河 美也子



泉の家見学



2023年度 事業報告

法人本部

役員改選に伴い新体制となった理事会・評議員会運営を円滑に進め、三か年計画の目標達成に向け取り組みました。

- ① 法人設立70周年を迎え、記念コンサートの開催や記念ロゴマークの作成を行いました。
- ② 能登半島地震災害への義援金を各事業所などから募り、世田谷区を通じて納めました。また、厚労省の要請に基づき1.5次避難所へ職員派遣を行いました。
- ③ 事業継続計画により職員への安否確認応答訓練を実施、応答率100%を目指し周知を図りました。
- ④ 職員処遇では、基本給2%ベースアップを行い、資格手当の支給(次年度)や福利厚生についても検討しました。
- ⑤ 次世代育成法・女性活躍推進法・男性育児休暇取得等、実行計画に沿って取り組みました。
- ⑥ 「TOKYO働きやすい福祉の職場宣言」を行い、全事業所で認定取得及び取組状況100%を達成しました。
- ⑦ グループウェア導入によるペーパーレス化・決裁時間短縮を実現しました。

グループホームのぞみ

- ① 利用者と共に事業継続計画の学習や毎月の総合防災訓練を実施し、これを生活環境の安全確保や課題解決のための個別支援にもつなげました。
- ② 利用者会で社会参加や運営参加のあり方を話し合い、移動支援事業者の協力で外出活動もすすめてきましたが、地域に結びつく社会貢献などの役割活動を展開できず、次年度の課題となりました。

相談日の出舎

- ① コロナが5類になったこともあり、対面での面談ができるようになり、ほぼコロナ前と同じような活動ができるようになりました。また、新たに相談支援専門員を1名採用したことで、より充実した職員体制となりました。
- ② ここ数年、特に地域の利用者において、利用者本人だけでなく、ご両親等の高齢化が課題となるケースが増えており、これへの対応のため高齢分野や行政などとの協働を行いました。

岡本福祉作業ホーム

岡本福祉作業ホーム玉堤分場

- ① 利用者個々の対応、支援の多様化を進められるよう、職員一人ひとりがその内容を考え取り組みました。
- ② 新型コロナウイルス5類移行にともない、感染対策を見直ししながら、感染者が出てもクラスターを発生させない支援を検討し取り組みました。

相談支援センターおかもと

- ① 利用者、ご家族への聞き取りからサービスの利用計画の見直しを行い、必要に応じて新たな提案や情報提供を行いました。
- ② 担当者が個々のケースの現状や進捗状況の報告、課題発見や解決方法を検討し、早期解決につなげていきました。

コイノニアかみきた

- ① 施設行事や外出などの活動では企画段階から利用者が参加して主体的に関わることができました。
- ② 各事業の特性を活かして地域の方と関わる機会を作りました。

グループホームこいのにあ

- ① 各種イベントは「利用者が企画から参加する。利用者のアイデアを取り入れる」を意識して利用者が意見を出しやすく、役割を担えるよう工夫しました。
- ② 非日常的なイベントや外出を通して、日常生活の中では見られない利用者の新たな一面を知る良い機会となりました。

泉の家

- ① 感染症の流行で自粛していた施設公開行事と日帰り旅行を4年ぶりに実施しました。
- ② リスクマネジメント委員会に利用者も参加し、利用者の立場での意見も全体に反映することができました。
- ③ 利用者家族同士の交流を目的に家族サロンを年3回実施することができました。

日の出舎

- ① コロナが5類になり、伊豆方面への日帰り旅行や納涼祭・クリスマス会などの行事、ボランティアによる演奏会やマジックショーも行いました。生活介護は外部作品展への出展の他、書道や手芸ボランティアの訪問指導も定例化できました。
- ② PTとSTに加え、OTにも定期的に来ていただくことができ、リハビリの充実を図りましたが、職員体制や、利用者の意欲の不足から、思ったような活動には至りませんでした。そこで、利用者の意欲向上と利用者同士の連帯感を高めるべくミニ運動会を開催したところ、次年度以降につながる手ごたえを得ることができました。

就労日の出舎

- ① 作業活動を整理し、現状に合わせた活動となるように見直しました。
- ② 毎月の職場会議では、利用者からも意見を伺い、作業活動に活かすことができました。
- ③ 感染症の基本的な予防を継続しつつ、バーベキューや1日外出を実施することができました。

新任職員



コイノニアかみきた
よいのりこ
吉井 法子



岡本福祉作業ホーム
しげもとれつた
重本 烈汰



泉の家
ほりがねけんじ
堀金 謙司



泉の家
のぐちりゅういち
野口 竜一



日の出舎
いのうえめぐみ
井上 恵



日の出舎
すだみお
須田 滯



日の出舎
いわもとゆう
岩本 由

どうぞよろしく
お願いいたします

new
employee



岡本福祉作業ホーム玉堤分場 小田急線沿線での販売会

細田 隼矢

昨年より参加している、梅ヶ丘駅(毎月第2木曜日)と祖師谷大蔵駅(毎月第4木曜日)の販売。クッキーが売れることだけでなく、お客様との出会いも、販売会で得られる大きな喜びの一つです。「以前食べておいしかったけど、どこで買えるかわからなくて、やっと見つけられて良かった!」といった声をいただいたり、「先月の販売会で買って、美味しかったから今日はプレゼント用に買います」という方もいらっしゃいました。また、玉堤分場の利用者と関わりがあるお客様も立ち寄ってください「ヘルパー事業所をやっていて、玉堤分場の利用者を担当しています」「玉堤分場に通う〇〇さんのグループホームの者です」と顔を出してくださいました。

新しい出会いと、つないできた縁を実感する機会になっている販売会。これからも大切にしていきたい、大事な活動です。



このノボリが目印です



岡本福祉作業ホーム 季節をかんじよう!

重本 烈汰

岡本福祉作業ホームでは毎月、季節ごとのイベントを行っています。

5月は鯉のぼりイベント、6月は紫陽花イベントを行いました。鯉のぼりイベントでは大きな鯉のぼりの絵を作成しています。利用者の手形を鱗に見立て胴体に貼る作業をしました。紫陽花イベントでは色紙を丸めて紫陽花を作り、カタツムリ、蛙の塗り絵を描いています。この2作品は施設の外から見えるように飾ることにより、近隣の方々にも季節を楽しんでいただくことができました。一生懸命に作成した作品を沢山の人の目にもらうことは利用者にとって大きな喜びであり、今後の活動へのモチベーションにもつながります。今後も利用者の頑張りを発信していきたいと考えています。

大きな鯉のぼり!



梅雨の季節がやってきた!



コイノニアかみきた 野菜育てています!

岡田 美奈子

コイノニアかみきたの生活介護では、今年度より新たな活動として園芸をスタートしました。

はじめての取り組みということもあり、初心者でも作れそうな品目を探し、「なす」「きゅうり」「ミニトマト」の栽培をスタートしました。野菜に加え、果樹を作ろうと職員の中で話が出て「ブルーベリー」も栽培しています。

利用者の方はプランターで土づくりから始め、毎日の水やりを担当しています。

苗を植えてから数日後には花が咲き、さらに数週間すると小さな実がなり、ついに大きく成長した実を収穫することができました。

今後は生活介護の日中活動で採れたての野菜やブルーベリーを食べる機会などを作っていければと考えています。

水やり中
大きくなあれ!



収穫しました!



泉の家

沖縄フェア開催

野口 竜一

昨年度大好評だった「沖縄フェア」を今年もプース・カフェで開催しました。店内には利用者と一緒にハイビスカスの折り紙やシーサーのイラストを飾り、沖縄の雰囲気を楽しめるように工夫しました。フェア開催前には「仲里製麺所」の方が麺の茹で方を教えてくださいました。今年は、沖縄そばやサーターアンダギー、タコライス、ブルーシールアイス、紅いもタルトを新たに販売しました。サーターアンダギーは食べ応えもあり一番人気!!

沖縄そばもおかげさまで大人気でした。シークワサージュースは原液を使用することで、昨年よりシークワサー感がUPして痺れるような美味しさで大好評でした。施設周辺にチラシを配布することで多くの方に来店いただき、飲食や買い物を楽しんでいただけたと思います。これからも利用者と職員でアイデアを出し合い、素敵なイベントを開催していきたいと思っています。

沖縄そばいただきます!



物品販売もしました



ペットボトルも ぶら下げられる キーホルダー販売!

コイノニア
かみきた
秦 優子

皆さん、「パラコード」を知っていますか?パラシュートの傘と人を繋ぐロープのことなのですが、色や柄のバリエーションが豊富で耐久性もあり、アウトドアアーティストの製品などでよく目にします。

今年度からコイノニアかみきたで自主生産品としてパラコードとカラビナを使い、キーホルダーを製作することになりました。初めは、「難しそう。編めないよ」と言っていた利用者さんも、好きな色を選び、いざ作ってみると、「出来た!やったー!」と大喜び。ものづくりの楽しさを再発見し、売れる事で製作意欲も更にアップ。いっちょうめパンにて1個400円で絶賛販売中!皆さんはどの色が大好き?プレゼントにもお勧めですよ。

売れ行き好調!



リュックにも
つけられます



みんなで作りました!

行事 Event

- 9月13日(金) 日帰り旅行①(岡本福祉作業ホーム)
- 9月20日(金) 日帰り旅行②(岡本福祉作業ホーム)
- 9月28日(土) 一日外出(就労日の出舎)
- 10月~ 埼玉県子ども動物自然公園アートフェスタ(日の出舎)
- 10月1日(火) 日帰り旅行①(日の出舎)
- 10月7日(月) 日帰り旅行②(日の出舎)
- 10月15日(火) 日帰り旅行③(日の出舎)
- 10月19日(土) 日帰り旅行②(コイノニア)
- 10月20日(日) Open the Doorまるごとおかもと(岡本福祉作業ホーム・泉の家)
- 11月1日(金) 日帰り旅行③(岡本福祉作業ホーム)
- 11月9日(土) 日帰り旅行③(コイノニア)
- 11月15日(金) 日帰り旅行④(岡本福祉作業ホーム)
- 11月15日(金) エンジョイ玉堤フェスティバル(玉堤分場)
- 11月22日(金) 楽しい秋の一日(コイノニア)
- 11月27日(水) 外出クラブ⑥(岡本福祉作業ホーム)
- 12月14日(土) クリスマス会(日の出舎・就労日の出舎)
- 12月18日(水) 外出クラブ⑦(岡本福祉作業ホーム)



販売会 Market

- 9月5日(木) 無印良品「つながる市」販売(玉堤分場)
- 9月8日(日) のげ青緑団販売(玉堤分場)
- 9月11日(水) 福音寮(コイノニア)
- 9月12日(木) 梅ヶ丘駅販売(玉堤分場)
- 9月25日(水) 福音寮(コイノニア)
- 9月26日(木) 祖師ヶ谷大蔵駅販売(玉堤分場)
- 10月9日(水) 福音寮(コイノニア)
- 10月19日(土) うめとびあフェスタ(コイノニア)
- 10月19日(土) ~20日(日) 尾山台フェスティバル(玉堤分場)
- 10月23日(水) 福音寮(コイノニア)
- 10月24日(木) 光明販売会(岡本福祉作業ホーム)
- 10月26日(土) 砧南小まつり(岡本福祉作業ホーム・泉の家)
- 10月27日(日) 森の児童館まつり(玉堤分場)
- 11月9日(土) せたがや福祉区民学会(岡本福祉作業ホーム)
- 11月13日(水) いきいき世田谷文化祭(岡本福祉作業ホーム)
- 11月13日(水) 福音寮(コイノニア)
- 11月15日(金) 玉川フェスティバル(玉堤分場)
- 11月27日(水) 福音寮(コイノニア)
- 11月28日(木) 祖師ヶ谷大蔵駅販売(玉堤分場)
- 12月5日(木) 光明販売会(岡本福祉作業ホーム)
- 12月11日(水) 福音寮(コイノニア)
- 12月20日(金) 梅ヶ丘駅販売(玉堤分場)
- 12月23日(月) 祖師ヶ谷大蔵駅販売(玉堤分場)
- 12月25日(水) 福音寮(コイノニア)

予定表2024年9月~12月予定表

【お知らせ】新型コロナウイルスの影響で記載の予定が変更や中止となる場合があります。また、恒例となっている行事につきましても、中止とさせていただいているものがあります。詳しくは、各事業所までお問い合わせ下さい。

編集人 森 瑠璃
発行所 障害者団体定期刊行物協会
〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷3-11-17
社会福祉法人 泉会

法人本部 泉の家
〒157-0076 世田谷区岡本二丁目33番23号
☎ 03(3417)3451(代) FAX 03(3417)3463
✉ izumi@izumikai.jp

岡本福祉作業ホーム
〒157-0076 世田谷区岡本二丁目33番24号
☎ 03(3415)3366(代) FAX 03(3415)4976
✉ okamoto@izumikai.jp

相談支援センター おかもと
(岡本福祉作業ホーム内)
✉ soudan-okamoto@izumikai.jp

玉堤分場
〒158-0087 世田谷区玉堤二丁目3番1号 B1F
☎ 03(5707)9431(代) FAX 03(5707)9433
✉ tamatutumi@izumikai.jp

コイノニアかみきた
〒156-0057 世田谷区上北沢一丁目32番14号
☎ 03(5316)2251(代) FAX 03(5316)2252
☎ 03(5316)2254(グループホーム)
✉ koinonia@izumikai.jp

日の出舎 就労日の出舎 相談日の出舎
〒190-0182 西多摩郡日の出町平井3030番
☎ 042(597)1451(代) FAX 042(597)2205
✉ info@hinodesha.org

グループホームのぞみ
〒197-0804 あきる野市秋川二丁目3番1号
☎ 042(533)3608 FAX 042(533)3609

編集後記

早いもので2024年度も半分が過ぎようとしています。まだまだ残暑厳しい季節となりますが、本誌にある利用者のたくさんの笑顔を糧に乗り切りたいと思います。(泉の家 櫻井)